
ほしい

K2

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】
ほしい

【Nコード】
N9845C

【作者名】
K2

【あらすじ】
逃げ道シリーズの番外編。沖田が学校の先生、光来がその生徒になった物語。

（前書き）

逃げ道シリーズの番外編です。学校に通う現代の物語。先生と生徒になっても、この2は・・・

「先生え」

夕日が差し込みオレンジ色に染まる教室。

窓から下を見るとグラウンドで部活動にはげむ　1、2年生　ちょつと3年も混ざってるけど・・・

「俺　もうすぐ卒業ですよ」

そう　俺達3年は、卒業する。だから部活は、引退　学校も自由登校「おめでとう」

教室でタバコを吸いながら書類のような物を見ているのは、担任の沖田　タ「おきた　ゆう」25歳。

俺は、東　光来「あずま　みつき」

「いや　おめでとう　じゃなくて」

沈黙が続く。

無視・・・？

「一緒に住もう　と　でも言われたいのか？」

先に沈黙をやぶったのは、先生

「違います　それに、そんなことは、言われなくても勝手に先生の家に住みますから　俺」

「マジか？」

「卒業した、その日に行きますよ　荷物まとめて」

「引越し　しょうかな　」

先生の口から出るのは、俺にとって意地悪な言葉ばかり・・・

俺の方をチラッと見て　またタバコを吸い始める。

「最近　量　多くないですか？」

また沈黙・・・

下唇を噛む。

思ってもないのに、浮かぶ感情
不安・・・

他に恋人がいるんじゃないかっていう嫉妬・・・
気をまぎらわすように外を眺める。

カタン

イスから立ち上がり俺の隣に立つ。

「光来」

先生の手を握る。

本当は、抱きしめてほしい。だけど、先生と生徒だから・・・

「お前の場所あけて、ちゃんと待ってるから卒業したら、すぐ来い俺の気持ちは、変わんねーし」

握られていた手を離し、俺を抱きしめる。

その言葉が聞きたかった

その行動がしてほしかった

先生の言葉と行動で今までの気持ちが消えていく。

安心、嬉しさ、愛しさ

抱きしめられた体温から温かい感情が溢れ出る。

「もう 外 暗いな」

・・・

「先生 そろそろ離れないと部活で帰ってる生徒に

「そうだな」

そう言いながらも抱きしめ続ける。

俺も離れたくない・・・

「今日」

「何だ？ 光来」

「今日 先生の家 泊まっていいいですか？」

俺は、短気だから、我慢出来ない。

終劇

（後書き）

最後まで読んでいただきありがとうございます。どうでしたでしょうか？ 現代を舞台にした逃げ道シリーズは？

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能^{たんのう}してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n9845c/>

ほしい

2010年10月25日01時38分発行